

第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会

我らかく戦う

期 日 令和7年2月13日(木)～16日(日)

会 場 秋田県鹿角市

公益財団法人 北海道スポーツ協会

競技名	種別	評価	予想順位・得点	戦いの展望	有望選手・チーム	特記事項
ジャイアントスラローム	全種別	5	個人1位・2位	全クラスで優勝や上位入賞ができる力がある。 ジャイアントスラロームで4.5点獲得を目指す。	石橋 未樹 (ガスワンスキーチーム) 現日本代表で、今シーズンはワールドカップを中心にヨーロッパで活動している。 久しぶりの国スポ優勝に向け、本人の意気込みは高い。	石橋選手は今シーズン、ワールドカップやヨーロッパカップにジャイアントスラロームで出場している。 過去に優勝経験のある小林 大郁選手 (株) 北海道銀行) が成年C組となり、1年目でどのような戦いを見せるか注目。優勝候補筆頭。
クロスカントリー	全種別	4	個人1～8位	成年男子Cの出場選手はいないが、各組、少年組から成年Bまで満遍なく得点の獲得を目指す。特に少年男女、成年男子B、成年女子Aについては、複数の選手が表彰台・入賞の可能性が高い。 少年リレー、成年男子リレーは優勝、女子リレーについては3位を目指す。 この度の国スポ会場はスピードコースとなりタイム差が少ない僅差のレースが予想される。したがって、コース環境の変化に対応したWAX選択や前半からのスピードおよびコースに応じたテクニックを意識し最高のパフォーマンスが出来るよう頑張ります。	藤原 天聖 (北海道恵庭南高等学校) 菊池 凜花 (北海道留萌高等学校) 栢谷 天寧 (日本大学) 栢谷 和 (自衛隊体育学校) 小池 駿介 (早稲田大学) 佐藤 友樹 (JR北海道スキー部)	藤原 天聖 2025FISノルディックジュニア世界選手権 代表 栢谷 天寧 2025冬季ワールドユニバーシティゲームズ 代表 2025FISノルディックU23世界選手権 代表 3兄妹 少年男子 小池 祥平 (北海道富良野高等学校) 成年男子A 小池 駿介 成年女子A 小池 梓 (早稲田大学) 兄妹 成年男子B 蜂須賀 優駿 (JR北海道スキー部) 成年女子B 蜂須賀 明香 (自衛隊体育学校)
スペシャルジャンプ	全種別	5	個人1位・2位	昨年同様、全カテゴリーで優勝を目指します。	少年男子 姫野 蒼大 (札幌市立前田中学校/札幌ジャンプ少年団) 成年男子A 竹花 大松 (株) 土屋ホーム) 成年男子B 葛西 紀明 (株) 土屋ホーム)	レジェンド葛西 紀明の出場。
ノルディックコンバインド	全種別	4	個人3位以内	4名の選手全員が表彰台に上られるよう、ベストを尽くす。	千葉 大輝 (日本大学) 千葉 悠希 (サッポロノルディックスキークラブ) 湊 祐介 (エイム) 姫野 蒼大 (札幌市立前田中学校)	湊 祐介 オリンピック2大会代表 (バンクーバー2010、ソチ2014) 千葉 悠希、千葉 大輝が兄弟で出場し、両名とも表彰台に上がる実力あり。 姫野 蒼大は中学3年生ながら入賞の実力あり。